



カリキュラム到達目標

レベル		聴く	話す	読む	書く
初級	前半	既習の語彙、文型の範囲での場面が理解できる。問いかけが理解できる。	簡単な挨拶、名前、国が言える。簡単な場面での対話ができる。	ひらがな、カタカナが読める。短い文が読める。	ひらがな、カタカナが書ける。聞いたことを文単位で書き取ることができる。既習の文型で短文が書ける。
	後半	日常的な話の中赤ら既習の事柄が聞き取れる。また、その場面が理解できる。	基礎的な文法や文型を正しく言える。日常の簡単な会話ができる。場面・状況を既習の言葉で説明できる。	既習の語彙や文型が使われたまとまりのある文が読める。あるトピックの文章を読んで、内容が理解でき、質問に答えられる。	身近なトピックでモデル文を参考にまとまりのある文が書ける。自分のことについて400字程度の作文が書ける。文章を読んで既習文型を使って意見文・感想文が書ける。

漢字(音・訓)が300~500字程度、読み書きできる。

初中級	未習の語彙や表現を含む話の内容が把握できる。幅広い情報から必要なことを理解し、メモが取れる。	ある程度相手や場面に合わせた会話ができる。ある程度説明や描写ができる。	より複雑な文構造を含む読み物が読める。	既習文型を応用した文が書ける。一般的なトピックについて、意見文・感想文が書ける。
-----	--	-------------------------------------	---------------------	--

漢字(音・訓)が800字程度、読み書きできる。

中級	ニュースやテレビドラマなどの内容がだいたい理解できる。まとまりのある会話を聞いてニュアンスがわかり、場面・状況・人間関係が理解できる。	身近なトピックについてまとまった話ができる。意見が言える。	新聞の記事などから必要な情報が読み取れる。様々な文体やジャンルの文が読める。	文の要約・要旨がまとめられる。自分の意見や感想が書ける。分全体の構成を考え、600~800字の文が書ける。
----	---	-------------------------------	--	---

漢字(音・訓)が1000字程度、読み書きできる。

レベル	聴く	話す	読む	書く	NIE : Newspaper In Education
中上級	ニュースやテレビドラマ、ラジオなどの内容を他者に伝えられるほど十分に理解できる。	あるテーマについて、根拠を分かりやすく提示しながら意見が述べられる。ディスカッションができる。	新聞記事などの読み比べをして、要点や内容の違いが読み取れる。速読・多読ができる。	論理的な書き方で、適切な表現を使って、意見文、説明文などが書ける。	「考える力」の育成新聞自体を継続的に教材とすることで、必要な情報を正しく受信・発信できる。コミュニケーションを通して、自分で問題を発見し、考えて解決することができる。読み書きだけでなく、プレゼンテーションやディベートを含めた日本語総合力が身につく。また日本社会を理解し、情報化社会の動きに適應できるようになる。

漢字(音・訓)が1500~2000字程度、読み書きできる。

上級	日本人の会話の内容を正確に理解できる。専門的な講義が理解できる。	相手や状況に応じて、適切な表現を使って、話すことができる。	一般教養書や専門書が読める。	資料や調査結果をまとめて、レポートが書ける。与えられた課題で論文が書ける。	
----	----------------------------------	-------------------------------	----------------	---------------------------------------	--